

編集／発行●山梨県総合農業技術センター

住所●甲斐市下今井1100 〒400-0105

電話●0551-28-2496 Fax.0551-28-4909

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/sougonoshi/index.html>E-mail [sounou-gjt@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:sounou-gjt@pref.yamanashi.lg.jp)

## 種なし巨峰・ピオーネ等の 超早期加温栽培の 高品質安定生産への支援

「果樹技術普及センター」

果樹技術普及センターでは、果樹試験場で開発された「種なしピオーネの超早期加温栽培技術」を導入している栽培者を対象に高品質安定生産に向けた支援を進めています。

平成21年の導入農家数は、11名、栽培面積は147aとなっています。

種なし巨峰・ピオーネ等の超早期加温栽培は、日照時間の短い真冬の時期に生育するため、温湿度管理方法、炭酸ガスの施用、電照や二度切り等の高度な技術を組み合わせるとともにきめ細かい管理が重要になります。

そのため、果樹技術普及センターでは、JAと連携し、各園に温湿度記録計を設置する中で生育ステージ毎の個別巡回指導、栽培者の情報交換や技術統一のための栽培技術検討会の開催、栽培マニュアルの見直し等を行い、重点的な支援を進めています。

平成20年には、果粒肥大と収量増加を図るため、電照技術の導入が進み、果樹技術普及センターでも、設置方法や効果的な使用についても指導を行ってきました。

さらに、果樹試験場の平成20年度研究成果として発表された「赤色LED（発光ダイオード）を利用した電照技術」は、夜間電照技術の低コスト化と安定した果粒肥大効果が期待されることから、今後現地での実証と普及に向けて検討を進める予定です。

近年、農産物価格が伸び悩む中で、種なし巨峰・ピオーネ等の超早期加温栽培は、高単価での販売が期待でき、収益性が高い作型であるとともに露地栽培との労力配分が可能であることから、今後も普及拡大が期待されています。



●夜間電照により果粒肥大が向上したピオーネ



●栽培技術検討会



●赤色LED（発光ダイオード）による夜間電照試験

LED

